

愛媛県立宇和島水産高校実習船「えひめ丸」の
米原潜との衝突・沈没事故に関する件

日本時間2月10日午前8時50分頃、ハワイ・オアフ島沖で愛媛県立宇和島水産高校の実習船「えひめ丸」がアメリカ合衆国の原子力潜水艦「グリーンビル」に衝突され沈没した事故は、高校生、教員、乗員に行方不明者・負傷者が出る痛ましい大惨事となった。この事故の原因が原潜側にあることは明白であり、事故当時の状況が判明するにつれて多くの問題が明らかになっている。行方不明者の家族をはじめとする事故関係者の憤りと悲しみははかりしれず、痛恨の極みである。

ここに「えひめ丸」の米原潜との衝突・沈没事故に関する下記事項に対し、誠意ある措置を講ずるよう強く要望する。

記

- 1 行方不明者の徹底捜索・救出を続行し、「えひめ丸」の船体を早期に引き揚げるため全力で取り組むこと。
- 2 アメリカ海軍の軍事機密の壁に妨げられることなく、事故原因の徹底究明と情報開示を行うこと。
- 3 負傷者並びに恐怖体験による精神的被害者に対し、心身のケアなど十分な支援を行うこと。
- 4 事故の再発を防ぐため、オアフ島沖の緊急浮上訓練は直ちに廃止するなど、公海上での訓練について見直しをすること。

以上、決議する。

平成13年3月2日

仙台市議会